

お香について

仏壇やお墓に使用する「お線香」。法事や葬儀の時の「お焼香」。お香に関心のある方が増えていきます。お香にはどういったものがあるか。今回はお香についてお伝えします。



お香の歴史と仏教

お香は、仏教とともに日本に伝わってきたといわれています。中国やインドなどでは、仏前を清め、邪気を払うため欠かせないものでした。

お香の種類

- ① お香は次のように、大きく3種類に分けられます。
- ② 直接火をつけるお香
- ③ 常温で香るお香
- ④ 間接的に熱を加えるお香

① 直接火をつけるお香

これには「線香」「焼香」があります。近年アロマブームで使用される「コーン型」や「渦巻き型」などもあります。今の「線香」の形が完成したのは江戸時代と言われています。

② 常温で香るお香

「匂い袋(薫衣香)」「文香(ふみこう)」「掛け香」「防虫香」などがあります。持っている、置いてあるだけで香りがします。

③ 間接的に熱を加えるお香

花や葉などの形をした「印香(いんこう)」、香原料を練り込んだ「練香(ねりこう)」、そして白檀(びやくだん)などの「香木」があります。

そのほかにも仏教儀式に使用する「塗



香(すこう)や「抹香(まつこう)」などもあります。特に「香木」

には白檀のほか「沈香(ぢんこう)」や「伽羅(きやら)」など価格にすると金より高価になる

大変貴重なものや、植物に限らず、樹液や動物由来の香原料もあります。



香木 (こうぼく)

日本では何百年も前から、香りと向き合う文化があり、「聞香」「組香」など様々な形で親しまれています。今では「香道」という「道」にもなっています。大変奥が深い世界です。

仏様、ご先祖さまに「お香」をあげるとはとても尊い供養と言われます。仏壇に手を合わせる機会、お墓をお参りする際には、ぜひ「お香」をお供えください。

合掌

ユネスコ平和の鐘

八月十六日 十三時〜
参加無料・お子様可。
大釣鐘を突きましよう。

秋の雅楽演奏会

十一月十一日(日)
十一時〜 一回公演
無料公演。舞楽披露。
日光そば露店、お抹茶席
など出店あり。

月例行事

別時念仏法話会
参加無料。用意不要。
約二十分念仏。三十分法話。

仏事の相談随時受付

お墓の改修、墓じまい
先祖の統廃合、分骨
生前戒名、葬儀の相談
冠婚葬祭の儀式 など
いつでもご相談ください。